平成26年旭市議会第3回定例会会議録

議事日程（第2号）

平成26年9月5日（金曜日）午前10時開議

- 第 1 議案質疑
 - 第 2 決算審査特別委員会設置
 - 第 3 決算審査特別委員会委員の選任
 - 第 4 決算審査特別委員会議案付託
 - 第 5 決算審査特別委員会委員長及び副委員長の当選結果報告
 - 第 6 常任委員会議案付託
 - 第 7 常任委員会請願付託
 - 第 8 常任委員会陳情付託
-

本日の会議に付した事件

- 日程第 1 議案質疑
 - 日程第 2 決算審査特別委員会設置
 - 日程第 3 決算審査特別委員会委員の選任
 - 日程第 4 決算審査特別委員会議案付託
 - 日程第 5 決算審査特別委員会委員長及び副委員長の当選結果報告
 - 日程第 6 常任委員会議案付託
 - 日程第 7 常任委員会請願付託
 - 日程第 8 常任委員会陳情付託
-

出席議員（22名）

1番	林 晴 道	2番	高 橋 秀 典
3番	米 本 弥一郎	4番	有 田 惠 子
5番	宮 内 保	6番	磯 本 繁
7番	飯 嶋 正 利	8番	宮 澤 芳 雄
9番	太 田 將 範	10番	伊 藤 保

11番 島田和雄
 13番 伊藤房代
 15番 向後悦世
 17番 滑川公英
 19番 佐久間茂樹
 21番 高橋利彦

12番 平野忠作
 14番 林七巳
 16番 景山岩三郎
 18番 木内欽市
 20番 林俊介
 22番 林正一郎

欠席議員（なし）

説明のため出席した者

市長	明智忠直	副市長	加瀬寿一
教育長	刃田哲雄	病院事業者 管理	吉田象二
秘書広報課長	飯島茂	行政改革 推進課長	加瀬正彦
総務課長	堀江通洋	企画政策課長	伊藤浩
財政課長	林清明	税務課長	佐藤一則
市民生活課長	伊藤正男	環境課長	浪川昭
保険年金課長	渡邊満	健康管理課長	野口國男
社会福祉課長	加瀬恭史	子育て 支援課長	山口訓子
高齢者 福祉課長	石毛健一	商工観光課長	堀江隆夫
農水産課長	高木寛幸	建設課長	大久保孝治
都市整備課長	林利夫	下水道課長	石毛隆
会計管理者	赤松正	消防長	佐藤清和
水道課長	鈴木邦博	病院事務部長	飯塚正志
病院経理課長	土師学	庶務課長	横山秀喜
学校教育課長	石見孝男	生涯学習課長	佐久間隆
体育振興課長	石嶋幸衛	監査委員 事務局長	田杭平三
農業委員会 事務局長	岩井正和		

事務局職員出席者

事務局長 伊藤恒男

事務局次長 高安一範

開会 午前10時 0分

○議長（高橋利彦） おはようございます。

ただいまの出席委員は22名、議会は成立いたしました。

これより本日の会議を開きます。

◎日程第1 議案質疑

○議長（高橋利彦） 日程第1、議案質疑。

議案の質疑を行います。

議案第1号から議案第19号までの19議案を順次議題といたします。

議案第1号について質疑に入ります。

質疑の通告がありますので、発言を許可いたします。

木内欽市議員。

○18番（木内欽市） おはようございます。

それではご質疑申し上げます。

ページ数でいきます。43ページ。説明欄にあります1ですか、土地売払収入の具体的な内容について、以下、物品売払収入、一般寄附金、災害見舞金、農業費寄附金についてお尋ねをいたします。

それと、議長にお伺いですが、通告はしてございませんでしたが、その関連でございまして、災害見舞金、215ページにあるんですが、よろしいでしょうか。

○議長（高橋利彦） 許可します。

○18番（木内欽市） それでは、すみません、215ページの7です。中小企業復旧支援事業、先日のご説明では観光業者にということでございましたが、具体的なお願いをいたします。

以上です。

○議長（高橋利彦） 木内欽市議員の質疑に対し、答弁を求めます。

財政課長。

○財政課長（林 清明） それでは、43ページ歳入のご質問にお答え申し上げます。

最初に、15款2項1目の土地売払収入の具体的内容ですが、普通財産の土地の売払収入で、その内訳は、インターネットによる売却が1件、1,801.38平方メートルで3,003万円、法定外公共物の用途廃止による売却が2件、353.33平方メートル、71万3,414円、その他未利用地の売却が5件、447.51平方メートルで602万5,416円です。

続きまして、2目のほうの物品売払収入ですが、いずれも不用となった物品の売却でありまして、内訳としては、建設課所管の公用車、これの売り払いが6万5,000円、豊畑小学校のピアノの売り払いが5万円、消防通信指令装置撤去工事に伴う金属等の売り払いが7万2,135円、合計で18万7,135円であります。

続きまして、16款のほうの寄附金の関係です。一般寄附金については、企業、団体等から1件、50万円、個人から3件で18万円、計4件で68万円であります。災害見舞金については、災害からの復興のために使ってほしいということで、さまざまな団体及び個人から、合わせまして98件、794万7,243円の寄附があったものであります。これらの寄附については、災害復興基金に繰り入れ、復興関連事業の財源に充当しております。

それから、最後に農業費の寄附金、これは企業、団体等から2件で、305万円の寄附があったもので、農業振興事業の財源に充当しております。

以上です。

○議長（高橋利彦） 商工観光課長。

○商工観光課長（堀江隆夫） それでは、議員ご質問の215ページ、中小企業復旧支援事業2,962万3,000円、この具体的な内容ということでご質問いただきました。お答えさせていただきます。

答える前に、別な資料で、一般会計の歳入歳出決算に関する説明資料、こちらのほうをご覧いただきたいと思います。歳入歳出決算に関する説明資料の58ページをお開きいただきたいと思います。

58ページのほうに、中小企業復旧支援事業のところ掲載をさせていただきました。ご承知のように、国の支援の中で、中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業、いわゆるグループ補助金が旭市で活用をしました。100を超える事業者、国の補助金は4分の3という高率な補助金をいただきまして、復旧に対してこの事業、本当に果たす役割は大きかったのかなというふうに理解しております。

この事業につきましては、実はグループを形成して、そのグループで災害後のいろんなまちづくり、そういうことをやっていくと、そういう実は大きなハードルがございます。いろ

んな実は業種、あるいは地域的な面でグループに属せなくて、ただ同じように災害に多く苦しんでいる中小企業がございました。

そういったことで、このグループ補助金、国、県の支援を受けられない事業者への、市単独の支援としまして事業を創設させていただいたものでございます。要件としましては、東日本大震災により被害の発生した中小企業者、この経営再建に必要な施設及び設備の復旧に要する経費の一部を補助と。補助率は2分の1以内ということでございます。上限は100万円。この事業につきましては、25年度、34の事業者、これで該当させていただきまして、総額2,962万3,000円を活用させていただいた、こういう事業の内容でございます。

よろしく申し上げます。

○議長（高橋利彦） 木内欽市議員。

○18番（木内欽市） それでは、土地売払収入なんですが、何筆かご説明がございました。

これはあれですか、例えば隣地の人から要望があつて来たのか、あるいは市が単独で、こういう所は売ろうと決めたのか、いろいろな面があろうかと思いますが、そちらのほうのご説明をお願いいたします。

それとあと、一般の寄附金、あと農業者の寄附金等でございますが、この寄附をされた方の名前とかというのは、議会で報告がありましたんでしたか、どうでしたか、その点。

それとあと、215ページの観光業者ですか、これは事業所はどのような事業所があったのか、大ざっぱで結構ですけれども、どんな事業が該当になったのか、ちょっと教えてください。

○議長（高橋利彦） 木内欽市議員の再質疑に対し、答弁を求めます。

財政課長。

○財政課長（林 清明） 土地売払収入についての再質問にお答えいたします。

ご説明した中で、インターネット公売にかけたという一筆、これについては隣接地の所有者ではございません。その土地が欲しいという方が入札してくださって、その中で売ったということでもあります。それ以外の土地については、基本的には隣接地の所有者で、なおかつ手続きに当たっては、その方以外の隣接地の所有者の方から同意書をいただいた上で、払い下げをしているということでもあります。

以上です。

○議長（高橋利彦） 農水産課長。

○農水産課長（高木寛幸） それでは、先ほどの農業費寄附金、この受けた方の名前というこ

とで、報告ですけれども、2件ございます、305万円の中で2件ございまして、1件目が5万円、上総ライオンズクラブ国際協会様からいただきました。2件目が、有限会社ブライトピック千葉、代表取締役志澤勝様から300万円いただいております。

以上でございます。

○議長（高橋利彦） 商工観光課長。

○商工観光課長（堀江隆夫） それでは、議員のほうから中小企業復旧支援事業、具体的に先ほど34事業者ということでご説明をいたしました。その中身ということでございます。

先ほど、観光業とありましたけれども、観光業にこだわらず、いろんな業種に対しまして支援をさせていただいた事業でございます。手元のほうには、34の事業者の一覧を持っているわけですけれども、申し訳ありません、分類をちょっと分けてありませんので、主なものにつきましてご説明をさせていただきます。

一つは、大きいものは飲食業の方がありました。あるいは宿泊業、例えばオートキャンプ場とか、あるいは中には石材業の方もございました。あるいは自動車解体業、あるいは床屋さんとか、そういうようなことで、多種多様の業種の方に支援をさせていただいたところでご理解をいただければと思います。

○議長（高橋利彦） 木内欽市議員。

○18番（木内欽市） 土地、インターネットと今おっしゃいましたけれども、あと商工観光課さんもそういうインターネット、よく皆さんインターネット、インターネットとおっしゃるんですけれども、インターネットを實際見る人はどのぐらいいるのかなど、私なんかもできない口なんで、皆さんはよくインターネット、ホームページとおっしゃいますけれども、それもいいんですけれども、例えば、土地の公売なんか出た場合、時々ありますよね、公売のお知らせと、県有地だとか税務署が差し押さえた、ありますから。

例えば、これから市有地がいっぱいあるんで、もしそういうのがある場合に、そういった面でのお知らせみたいなものはやっていただけないのでしょうか。あと、補助金の問題もそうです。分からなかったという人も、多分いると思うんですよ。そういういい制度があるなら、申し込むんだったなというのもありますので、そういったお考えはいかがでしょうか。

○議長（高橋利彦） 木内欽市議員の再々質疑に対し、答弁を求めます。

財政課長。

○財政課長（林 清明） 先ほど、インターネット公売と申し上げましたが、一緒に、広報紙にも掲載いたしましたし、市のホームページ上でも周知を図ったところですよ。このインター

ネット公売というのは、ヤフーオークションのところの公売のところをお願いしたところ
です。

以上です。

○議長（高橋利彦） 商工観光課長。

○商工観光課長（堀江隆夫） 今、議員のほうから、いろんな補助事業等につきまして、市民
への周知ということで質問かと思えます。

我々も、インターネットというものに頼るだけじゃなくて、必ず市の広報紙、ここには掲
載をして、こういう補助事業がございますというお知らせはしているつもりでございます。

それと同時に、やはり商工業者に対しまして、商工会から会員に対してのそういう事業案内、
これにも努めているところでございます。

以上でございます。

○議長（高橋利彦） 木内欽市議員。

○18番（木内欽市） 私も見落としていたということがあろうかと思うんですが、もう少し
目立つよう、ページを1ページ割いてとか、隅っこに載せるんじゃなくて、そういった形で
お願いをできたらなど、このように思います。

最後に、土地の売り払いのことなんですが、先ほど先輩から資料をいただいて、今見てい
るんですが、その場合に、議会の議決にかけるのがありますね、2,000万円以上、面積が
5,000平方メートル以上ということなんですが、こちらの場合は、金額はいつていますが、
筆数が分かれていることで議会にかからないんでしょうが、例えば、一団の土地で、売る、
売らないはともかく、例を挙げれば、例えば大きな土地、海上中の跡地だとか、そういった
場合には、あれ、筆数幾つにも当然分かれていると思うんですよ。それで、この間、裁判の
提起をしたと思うんですが、一筆どこかに入っていて。その場合には、筆ごとじゃなくて、
ああいう場合には一団の土地で見るとでしょう、そこはどうなんでしょうか。

○議長（高橋利彦） 木内欽市議員の質疑に対し、答弁を求めます。

財政課長。

○財政課長（林 清明） 当然、一団の土地を見て、契約が1件であれば議決だということだ
と思います。

○議長（高橋利彦） 木内欽市議員の質疑を終わります。

以上で通告による質疑は終わりました。

議案第1号の質疑を終わります。

議案 2 号について、質疑に入ります。

質疑の通告はありません。

(「なし」の声あり)

○議長(高橋利彦) 質疑なしと認めます。

議案第 3 号について、質疑に入ります。

質疑の通告はありません。

(「なし」の声あり)

○議長(高橋利彦) 質疑なしと認めます。

議案第 4 号について、質疑に入ります。

質疑の通告はありません。

(「なし」の声あり)

○議長(高橋利彦) 質疑なしと認めます。

議案第 5 号について、質疑に入ります。

質疑の通告はありません。

(「なし」の声あり)

○議長(高橋利彦) 質疑なしと認めます。

議案第 6 号について、質疑に入ります。

質疑の通告はありません。

(「なし」の声あり)

○議長(高橋利彦) 質疑なしと認めます。

議案第 7 号について、質疑に入ります。

質疑の通告はありません。

(「なし」の声あり)

○議長(高橋利彦) 質疑なしと認めます。

議案第 8 号について、質疑に入ります。

質疑の通告はありません。

(「なし」の声あり)

○議長(高橋利彦) 質疑なしと認めます。

議案第 9 号について、質疑に入ります。

質疑の通告はありません。

(「なし」の声あり)

○議長(高橋利彦) 質疑なしと認めます。
議案第10号について、質疑に入ります。
質疑の通告はありません。

(「なし」の声あり)

○議長(高橋利彦) 質疑なしと認めます。
議案第11号について、質疑に入ります。
質疑の通告はありません。

(「なし」の声あり)

○議長(高橋利彦) 質疑なしと認めます。
議案第12号について、質疑に入ります。
質疑の通告はありません。

(「なし」の声あり)

○議長(高橋利彦) 質疑なしと認めます。
議案第13号について、質疑に入ります。
質疑の通告はありません。

(「なし」の声あり)

○議長(高橋利彦) 質疑なしと認めます。
議案第14号について、質疑に入ります。
質疑の通告はありません。

(「なし」の声あり)

○議長(高橋利彦) 質疑なしと認めます。
議案第15号について、質疑に入ります。
質疑の通告はありません。

(「なし」の声あり)

○議長(高橋利彦) 質疑なしと認めます。
議案第16号について、質疑に入ります。
質疑の通告はありません。

(「なし」の声あり)

○議長(高橋利彦) 質疑なしと認めます。

議案第17号について、質疑に入ります。

質疑の通告はありません。

(「なし」の声あり)

○議長(高橋利彦) 質疑なしと認めます。

議案第18号について、質疑に入ります。

質疑の通告はありません。

(「なし」の声あり)

○議長(高橋利彦) 質疑なしと認めます。

議案第19号について、質疑に入ります。

質疑の通告はありません。

(「なし」の声あり)

○議長(高橋利彦) 質疑なしと認めます。

以上で議案質疑を終わります。

◎日程第2 決算審査特別委員会設置

○議長(高橋利彦) 日程第2、決算審査特別委員会設置。

おはかりいたします。議案第1号から議案第8号までの8議案については、決算認定の議案であります。各常任委員会から3名ずつ委員を選出し、9名の委員をもって構成する決算審査特別委員会を設置し、これに付託の上、審査することにいたしたいと思っております。

これに決するにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(高橋利彦) ご異議なしと認めます。

よって、決算審査特別委員会を設置し、これに付託の上、審査することと決しました。

◎日程第3 決算審査特別委員会委員の選任

○議長(高橋利彦) 日程第3、決算審査特別委員会委員の選任。

おはかりいたします。決算審査特別委員会委員の選任につきましては、議長の指名により選任いたしたいと思えます。

これに決するにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(高橋利彦) ご異議なしと認めます。

よって、決算審査特別委員会委員の選任につきましては、議長の指名により選任することに決しました。

これより決算審査特別委員会委員を指名いたします。

総務常任委員会より、木内欽市議員、向後悦世議員、太田将範議員。

文教福祉常任委員会より、景山岩三郎議員、伊藤房代議員、島田和雄議員。

建設経済常任委員会より、滑川公英議員、宮澤芳雄議員、飯嶋正利議員。

以上の9名を指名いたします。

おはかりいたします。決算審査特別委員会は、ただいま指名したとおり選任することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(高橋利彦) ご異議なしと認めます。

よって、決算審査特別委員会委員は、ただいま指名したとおり選任することに決しました。

◎日程第4 決算審査特別委員会議案付託

○議長(高橋利彦) 日程第4、決算審査特別委員会議案付託。

議案第1号から議案第8号までの8議案を決算審査特別委員会に付託いたします。

付託いたしました議案は、17日までに審査を終了されるようお願いいたします。

この後、決算審査特別委員会において委員長及び副委員長を選出していただき、その結果を議長まで報告願います。

しばらく休憩いたします。

休憩 午前10時20分

再開 午前10時51分

○議長（高橋利彦） 休憩前に引き続き会議を開きます。

◎日程第5 決算審査特別委員会委員長及び副委員長の当選結果報告

○議長（高橋利彦） 日程第5、決算審査特別委員会委員長及び副委員長の当選結果報告。
決算審査特別委員会委員長及び副委員長の当選結果を報告いたします。
委員長に島田和雄議員、副委員長に太田将範議員、以上のとおりであります。

◎日程第6 常任委員会議案付託

○議長（高橋利彦） 日程第6、常任委員会議案付託。
これより、各常任委員会に議案を付託いたします。
議案第9号から議案第19号までの11議案を、お手元に配付してあります付託議案等分担表
1、議案の部のとおり、所管の委員会に付託いたします。
付託いたしました議案は、22日までに審査を終了されるようお願いいたします。

◎日程第7 常任委員会請願付託

○議長（高橋利彦） 日程第7、常任委員会請願付託。
本定例会までに提出されました請願は、請願第3号の1件であります。
配付漏れはありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（高橋利彦） 配付漏れないものと認めます。
これより常任委員会に請願を付託いたします。
請願第3号の1件について、お手元に配付してあります付託議案等分担表2、請願の部の

とおり、所管の委員会に付託いたします。

付託いたしました請願は、22日までに審査を終了されますようお願いいたします。

◎日程第8 常任委員会陳情付託

○議長（高橋利彦） 日程第8、常任委員会陳情付託。

本定例会までに提出されました陳情は、陳情第3号の1件であります。

配付漏れはありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（高橋利彦） 配付漏れないものと認めます。

これより、常任委員会に陳情を付託いたします。

陳情第3号の1件について、お手元に配付してあります付託議案等分担表3、陳情の部の
とおり、所管の委員会に付託いたします。

付託いたしました陳情は、22日までに審査を終了されますようお願いいたします。

○議長（高橋利彦） 以上をもちまして、本日の日程は全部終了いたしました。

これにて本日の会議を閉じます。

なお、本会議は9日定刻より開会いたします。

ご苦労さまでございました。

散会 午前10時53分